



# せたがや区議会だより

No.216

平成20年(2008年)7月19日  
発行 世田谷区議会

〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27  
TEL (5432) 1111代表 FAX (5432) 3030  
http://www.city.setagaya.tokyo.jp/kugikai/

## 仮称世田谷区立大蔵第二運動公園用地の取得などを可決

## 第2回定例会



玉川区民会館の集会室で行われた七夕かざりづくりの様子

### 議決内容

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から11件の案件が提出され、すべて原案どおり可決しました。また、農業委員の推薦も行いました。

#### ●条例の改正 4件

○手数料条例(全員賛成)

○戸籍法の改正によるもの。

○住民基本台帳事務の適正管理条例(全員賛成)

○住民票の写しの交付の際の本人確認に係る規定の変更など。

○住基ネットのセキュリティ条例(全員賛成)

○住民基本台帳法の改正によるもの。

○地区計画区域内の建築物制限条例

賛成多数 賛成：良、公明、民主連、生、政策、社民、虹、無所属  
反対：共産、無党派

北烏山二丁目北部地区地区整備計画区域の追加など。

#### ●包括外部監査契約の締結 1件(全員賛成)

相手方：山下康彦(公認会計士)

契約金額：六九九五、一〇〇円を上限とする額

#### ●財産の取得 1件

○仮称世田谷区立大蔵第二運動公園用地

賛成多数 賛成：良、公明、民主連、共産、生、政策、社民、虹、無所属  
反対：無党派

相手方：独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構

買取面積：二万四六三・一四㎡

買取金額：七九億六〇一六万一千四百円

所在地：大蔵4-159-7・20内

#### ●特別区道路線の認定 4件

賛成多数 賛成：良、公明、民主連、政策、虹、無所属  
反対：共産、生、社民、無党派

○(仮称)グローリオ荻花公園の雨水貯留槽(湛水槽)の管理に世田谷区も関わることを求める陳情

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○都市整備委員会に付託 2件

○墓地経営における名義貸し防止のために、標識設置前に区長と協議する条例等を作る事を求める陳情

○福祉保健委員会に付託 1件

○墓地区域における名義貸し防止のために、標識設置前に区長と協議する条例等を作る事を求める陳情

○福祉保健委員会に付託 1件

○墓地経営における名義貸し防止のために、標識設置前に区長と協議する条例等を作る事を求める陳情

○都市整備委員会に付託 2件

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○(仮称)グローリオ荻花公園の雨水貯留槽(湛水槽)の管理に世田谷区も関わることを求める陳情

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○都市整備委員会に付託 2件

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○(仮称)グローリオ荻花公園の雨水貯留槽(湛水槽)の管理に世田谷区も関わることを求める陳情

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○都市整備委員会に付託 2件

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

所在地	延長(m)
玉川1-17	62・67

所在地	延長(m)
北烏山1-31	17・04
北烏山8-26・29	154・67
北烏山6-20	86・41

#### ●定款の変更 1件

○世田谷区土地開発公社定款(全員賛成)

公有地拡大推進法の改正に伴う監事の職務の規定の改正や、土地開発公社経理基準要綱の改正に伴う財務諸表の規定の改正など。

#### ●農業委員会委員の推薦 1件(全員賛成)

区議会として、小畑敏雄議員(自民)、鈴木昌二議員(自民)、上杉裕之議員(民主連)を区長に対して推薦した。

#### おしらせ

○議決内容の議案の賛否の内訳に「区民(区民の会)」の記載がない理由は、あべ力也議員(区民)が第2回定例会を欠席したことによるものです。

#### 請願

皆さんから新しく出された請願・陳情をお知らせします。

#### 福祉保健委員会に付託

○墓地経営における名義貸し防止のために、標識設置前に区長と協議する条例等を作る事を求める陳情

#### 都市整備委員会に付託

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○(仮称)グローリオ荻花公園の雨水貯留槽(湛水槽)の管理に世田谷区も関わることを求める陳情

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○都市整備委員会に付託 2件

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○(仮称)グローリオ荻花公園の雨水貯留槽(湛水槽)の管理に世田谷区も関わることを求める陳情

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○都市整備委員会に付託 2件

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○(仮称)グローリオ荻花公園の雨水貯留槽(湛水槽)の管理に世田谷区も関わることを求める陳情

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○都市整備委員会に付託 2件

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○(仮称)グローリオ荻花公園の雨水貯留槽(湛水槽)の管理に世田谷区も関わることを求める陳情

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○都市整備委員会に付託 2件

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○(仮称)グローリオ荻花公園の雨水貯留槽(湛水槽)の管理に世田谷区も関わることを求める陳情

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○都市整備委員会に付託 2件

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○(仮称)グローリオ荻花公園の雨水貯留槽(湛水槽)の管理に世田谷区も関わることを求める陳情

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○都市整備委員会に付託 2件

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

○(仮称)グローリオ荻花公園の雨水貯留槽(湛水槽)の管理に世田谷区も関わることを求める陳情

○世田谷区地域整備方針を具体化するための法的規制を求める陳情

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時候のあいさつ状などは禁止されています。

〈6ページへ続く〉



# 代 表 質 問

自由民主党世田谷区議団

下山 芳男議員

今後の区政運営における基本姿勢

**質問** 人口減少社会が到来したことに伴い、社会経済活動の衰退が懸念されている。だれもが安心して暮らせる世田谷の実現に向け、将来を見据えた区政運営に努めよ。

**副区長** 予防型行政を進め、区民の目線に立った区政運営に取り組む。仕事と生活を両立できる社会

**質問** すべての区民が、子育てや介護など人生の各段階に感じていきいきと働ける環境づくりが必要だ。家庭生活や地域活動と仕事を両立できる地域社会を目指せ。

**副区長** ワークライフバランスを進める指針について検討する。

**都市基盤整備に必要な財源の確保**

**質問** 20年度の区財政に53億円もの影響があるとされた道路特定財源が復活した。開かずの踏切対策などを着実に実行するため、国の動向を注視し、財源の確保に努めよ。

**副区長** 必要な財源が確実に確保されるよう、国に対して要望する。防犯カメラの設置拡大

**質問** 安全安心のまちづくりには、犯罪抑止につながる防犯カメラの設置が有効だ。設置の促進に当たっては、有用性だけではなくプライバシー保護の視点も重視せよ。

**副区長** 安全安心の視点で、新たなルールづくりの検討に着手する。安全安心の視点での庁舎整備

**質問** 本庁舎が災害対策機能に大きな課題を抱えたままでは、区民の生命と財産は守れない。防災拠点としての役割を認識し、早急に改築への行動を起こせ。

**副区長** 審議会の設置も視野に入れ、方針策定に向けて取り組む。スポーツに親しめる環境の整備

**質問** 日ごろからスポーツをする区民が少ない理由として、施設が十分に整っていないことが考えられる。だれもがスポーツに親しめるよう、場と機会の拡充に努めよ。

スポーツ振興部長 スポーツ振興財団

とも連携し、環境整備に取り組む。産業ビジョンの推進

**質問** 産業ビジョンに掲げた将来像の実現には、さまざまな課題に対し、区、産業振興公社、区内産業団体が緊密に連携して取り組むことが必要だ。実効性ある施策の推進に向け、万全の体制で臨め。

**副区長** 産業振興公社とともに各産業団体の積極的な支援に努める。区内農業の支援

**質問** 区内の緑を確保するためにも、区内農業の衰退を防ぐ取り組みが必要だ。農業継承者不足の抜本的な解消や農地の維持に向け、創意工夫に満ちた施策を展開せよ。

**副区長** 税制や生産緑地制度などについて、国や都へ提言していく。地域コミュニティの活性化

**質問** 地域活動を支えている町会や自治会への加入率が低下している。区は、町会、自治会との連携の活性化に今後どう取り組むのか。

**生活文化部長** 地域の絆再生支援事業など、多様な取り組みを行う。環境に配慮した公共施設の整備

**質問** 地球温暖化対策では、区内最大の事業者でもある区が率先して行動すべきだ。区施設の整備に当たっては、省エネに加えCO<sub>2</sub>削減の視点を積極的に取り入れよ。

**環境対策室長** 区施設の改築などの際には効果的なCO<sub>2</sub>削減に取り組む。高齢者福祉の充実

**質問** 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画が改定される。高齢者が安心して暮らせるよう、介護職の人材確保や高齢者を地域で支える体制の充実を盛り込め。

**副区長** 検討を進め、次期計画に盛り込むよう努める。後期高齢者医療制度への対応

**質問** 高齢者の医療保険制度の維持は、区においても避けて通れない重要課題だ。福祉政策の先進自治体として後期高齢者医療制度が有効に機能するよう最善を尽くせ。

**副区長** 国、広域連合、他自治体

と連携した取り組みを進める。長期的展望に立った道路整備

**質問** 道路整備の推進に当たっては、将来のまちの全体像を区民と共有し、確固たる信念を持って取り組むことが重要だ。道路整備に臨む区の決意を示せ。

**副区長** 将来を見据えた道路整備方針づくりに取り組む。学校適正配置に向けた取り組み

**質問** 大規模な住宅開発などにより、区内の児童生徒数には地域で偏りが生じている。部活動の充実など教育環境の確保のためにも、学校の適正配置に早急に取り組め。

**教育長** 学校や保護者、地域などの意見を踏まえ、素案を示す。家庭教育の支援

**質問** 家庭教育の機能低下が危惧されている現状を改善するには、地域の教育力を生かして家庭教育を支援する仕組みをつくるべきだ。区は今後どう取り組むのか。

**教育長** 7月に仮称家庭教育支援推進区民会議を設置する予定だ。

公明党世田谷区議団

諸星 養一議員

防犯カメラ設置のルールづくり

**質問** 防犯カメラは犯罪抑止に有効であり、今後も商店街などさまざまな場所への設置が見込まれる。設置に当たっては、プライバシーが保護されるよう対策を講じよ。

**副区長** 権利保護の観点から新たなルールづくりの検討に着手する。高齢者見守りシステムの構築

**質問** 高齢化が進む中、高齢者を地域で見守るシステムの構築が必要だ。看護師や栄養士の経験者を発掘して見守りの担い手とするなど、地域人材の有効活用を図れ。

**介護予防部長** 在宅の看護職や栄養士などの発掘、活用を検討する。ワークライフバランスの実現

**質問** 労働力人口の減少を防ぐための対策を講じるべきだ。育児のために離職した女性が地域で再度働けるよう、ワークライフバランスにも配慮した取り組みを行え。

**副区長** ワークライフバランスの観点も踏まえ、積極的に取り組む。高齢者世帯への火災警報器の設置

**質問** 火災警報器は、住宅火災の早期発見に大変有効だ。設置の義務化を控え、火災から逃げ遅れることが多い高齢者の世帯への設置が一層進むよう、区は普及を急げ。

**保健福祉部長** 提案を踏まえ、普及に向けた取り組みを検討する。都立梅ヶ丘病院移転後の跡地利用

**質問** 都立梅ヶ丘病院の移転が目前に迫る中、跡地利用の検討に着手すべきだ。ショートステイやケアハウスなどを整備し、福祉の中心地である梅ヶ丘の機能拡充を図れ。

**副区長** 都の動向を注視し、時期をとらえて適切に対応する。不妊治療への区独自の支援策

**質問** 不妊治療には高額な費用がかかるため、治療をあきらめる人もいる。都の不妊治療費助成事業の助成金に上乗せをするなど、区独自の支援策を講じよ。

保健所長 不妊に悩む区民への支援は重要であり、検討課題とする。次期障害福祉計画の策定方針

**質問** 障害者の高齢化に伴い、暮らしの場の確保や親つき後対策が重要となる。次期障害福祉計画に具体的な数値目標を盛り込み、障害者の自立支援を強化せよ。

**保健福祉部長** サービスの供給見込み量や事業目標を具体的に示す。原油価格の高騰に対する区の対応

**質問** 区民生活や中小企業の経営に大きな影響を与えている原油価格の高騰への対策が急務だ。特に深刻な影響を受けている低所得者や零細企業への支援策を打ち出せ。

**副区長** 区民への影響度を把握し、区としての対応を精査し検討する。学校裏サイトへの対応策

**質問** いじめや犯罪の温床となることもある学校裏サイトが問題になっている。子どもの人権を守る観点から、区は対策を講じよ。

**教育長** 専門家などを加えて早急に体制を整え、対応策を検討する。

民主党・無所属連合

重政 はるゆき議員

老老介護世帯への積極的な支援

**質問** 国が進める介護型療養病床の全廃を控え、在宅療養の仕組みづくりが重要となる。特に老老介護世帯の状況を把握し必要な支援を行うなど、積極的に取り組め。

**保健福祉部長** 予防型施策を推進し、継続した在宅生活を支援する。病児・病後児保育施設の拡充

**質問** 区は病児・病後児保育施設を各地域に1カ所整備するとしてきたが、砧と烏山地域には、まだ整備されていない。進捗状況を示せ。

**副区長** 砧、烏山両地域とも、21年4月開設に向けて取り組んでいる。学校を取り巻く諸制度の影響

**質問** 区立校では、学校協議会など、学校を取り巻く制度が大変多く、教員が多忙となって児童生徒と向き合う余裕を持っていないと聞く。現状を踏まえた区の認識を示せ。

**教育長** 時間を生み出すため、校務を効率化し、学校を支援する。区有地の評価方法のあり方

**質問** 区有地を有効活用するためには、コスト意識を持つことが重要だ。適切に土地を運用できるように、取得価格による管理から時価評価による管理に改めよ。

**財務部長** 財務諸表の整備を進める中で、評価のあり方を検討する。庁舎問題に関する説明会の見通し

**質問** 区は庁舎問題について区民向け報告会を開いたが、周知不足で参加者が少ないばかりか、区の方針や予定には一切触れなかった。区民への今後の説明の予定を示せ。

**副区長** 課題を整理し、区民意見を踏まえて明らかにする。CO<sub>2</sub>削減に向けた具体的な取り組み

**質問** 区のCO<sub>2</sub>削減の取り組みは、目標数値や広報活動などの面で具体性に欠ける。長期目標と具体策を示し、責任ある取り組みとせよ。

**区長** 省エネルギービジョンで掲げたCO<sub>2</sub>削減目標の達成に努める。



6月に開催された第55回世田谷区夏季農産物品評会



世田谷まちなかのステーション(世田谷3丁目)

本文中で使用している省略表記

スポーツ振興部長 担当部長  
環境対策室長 環境総合対策室長  
介護予防部長 介護予防担当部長  
保健所長 世田谷保健所長  
庁舎計画部長 庁舎計画担当部長  
支所長 総合支所長





代表質問、一般質問の模様をホームページで生中継・録画中継しています。  
<http://www.city.setagaya.tokyo.jp/kugikai/>  
**議会中継**をクリック！

## 6月11日及び12日の本会議で、6名の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その一部を要約してお伝えします。

日本共産党世田谷区議団

岸 武志議員

### 後期高齢者医療制度の廃止

**質問** 医療費削減を目的に、年齢で高齢者を差別し重い医療費負担を強いる後期高齢者医療制度は廃止すべきだ。多くの区民の怒りの声を区はどう受けとめているのか。

**副区長** 世代間の負担の公平性を保つため、医療制度改革は必要だ。特養ホームの増設

**質問** 特養ホームの入所待機者が減らない原因は、区が施設を増設しないことにある。家族介護の深刻な状況を解消するためにも、特養ホームの大幅な増設を計画せよ。

**副区長** 社会福祉法人による整備を支援する方針で取り組んでいる。

**区立保育園の耐震化**

**質問** 四大地震の被害状況から、子どもが集まる施設の安全性が問われている。区立保育園の耐震診断結果を公表し必要な対策をとれ。

**財務部長** 耐震診断の結果を受け、8施設で耐震補強工事を実施した。

**旧耐震基準の住宅の耐震化**

**質問** すべての区民の命を震災による建物の倒壊から守るべきだ。区の耐震改修促進計画の対象外である旧耐震基準の住宅など約2万户についても、耐震化を促進せよ。

**都市整備部長** 27年度までの耐震化率95%を目標に取り組んでいる。

**庁舎問題報告会での区の対応**

**質問** 庁舎問題報告会で質問に責任ある回答ができなかった区の態度はきわめて不誠実だ。担当課が出席しなかった理由を説明せよ。

**庁舎計画部長** 担当課は説明会の全体的な運営管理を行った。

**廃プラスチックの全量焼却の延期**

**質問** 廃プラスチックのリサイクルを一層拡充すべきだ。10月から実施予定の全量焼却を延期してでも、発泡トレイ以外の廃プラスチックのリサイクル計画を策定せよ。

**副区長** 中間処理施設が確保できていないため、現時点では困難だ。

生活ネットワーク世田谷区議団

吉田 恵子議員

### 人材育成方針について

**質問** 区政への区民評価が厳しくなる中で、より一層信頼される職員の育成に取り組みべきだ。区民意見を反映できる能力を備えた職員を育成し区民の期待に応えよ。

**区長** 全職員が方針を踏まえ緊張感を持ち職務を行うよう指示した。特養ホームの外部評価結果の公表

**質問** 特養ホームの利用に際して、利用者が施設の実情を把握しにくい。施設の質の向上につなげるためにも、都の評価の受審を促し、その結果を積極的に公表せよ。

**保健福祉部長** 施設運営の改善などにつなげるよう働きかける。

**在宅介護を支えるサービスの充実**

**質問** 在宅療養者への支援を充実すべきだ。次期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中で、在宅介護を支える医療サービスとして療養通所介護制度を位置づけよ。

**副区長** 地域保健福祉審議会での議論を踏まえ検討する。

**農業振興計画の策定方針**

**質問** 農業を身近に感じられる区の魅力を次世代に継承すべきだ。農業振興計画には世田谷らしいまちづくりの視点を盛り込め。

**産業政策部長** 区民との協働を基本に都市農地の保全などを目指す。

**容器包装プラスチックの資源回収**

**質問** 10月にプラスチックを可燃ごみに変更するが、容器包装は資源回収すべきだ。まずは集団回収や拠点回収などから取り組め。

**副区長** 区民主体の回収や拠点でのリサイクルを前向きに検討する。

**二子玉川のまちづくりの進め方**

**質問** 区は二子玉川のまちづくりの考え方をまとめたが、一部の住民の意見しか反映していない。まちの利便性への要望など、広く意見を集約してまちづくりを生かせよ。

**玉川支所長** 広く意見を取り入れ、地域住民と課題の解決に取り組む。

せたがや政策会議

大庭 正明議員

### 首都直下型大地震に対する認識

**質問** 近い将来、首都直下型の大震災が発生する可能性はきわめて高い。震災時に最前線で救援や復興に当たる区としての認識を示せ。

**危機管理室長** 修正中の地域防災計画に対策を織り込んでいく。

**庁舎の位置の重要性**

**質問** 庁舎問題報告会で、災害対策を考える上で重要な庁舎の位置について区の説明がなかった。重要なことは漏れなく区民に伝え、庁舎問題への関心を呼び起こせ。

**庁舎計画部長** 庁舎の位置は、建てかえの方針を定めた後の課題だ。災害対策を考えた庁舎位置の条件

**質問** 震災時に警視庁や消防庁、医療機関などと円滑に連携がとれる位置に庁舎があることは大変重要だ。新庁舎を建てる場合の位置の条件について、区の見解を示せ。

**庁舎計画部長** 災害対策活動が機動的に行える位置がよいと考える。

**庁舎整備の幅広い検討**

**質問** 現庁舎とは別の場所に庁舎を建てる場合、用途地域制限の問題がある。問題を理由に現庁舎と同じ位置に決めるのではなく、多くの候補地の可能性を検討せよ。

**庁舎計画部長** 報告会や意識調査の結果などを踏まえ方針を決める。

**震災時の区の被害想定額**

**質問** 庁舎整備に使う予算額は、震災時の被害額を一つの目安にして決めるべきだ。区が想定している震災時の被害額を示せ。

**庁舎計画部長** 区内の建物の被害額は2兆円を超えると想定される。

**災害時の出張所の拠点機能強化**

**質問** 災害時には出張所が重要な役割を果たす。それぞれの地域に必要とする情報を提供できるように、災害時の人や物の動きを出張所ごとに把握できるシステムをつくれ。

**政策経営部長** 出張所が震災時に情報を把握できるよう取り組む。

# 一般質問

6月12日及び13日の本会議では、29名の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その一部を要約してお伝えします。

竹村 津絵議員(生 ネ)

### 庁舎問題への区民意見の収集

**質問** 区が各地区で開催した庁舎問題報告会は、どこも参加者が少なく区民意見を聞いたとは言えない。今後は意見交換会を開催し、多くの区民意見の収集に努めよ。

**答弁** 区民周知を図るとともに広く意見を求め、検討に生かす。

**公募論文を活用した政策立案**

**質問** 専門家の区民などの幅広い知識や研究を区の政策立案に生かすべきだ。区のシンクタンクが公募している論文を、区に対する政策提言として積極的に活用せよ。

**答弁** 区の有用な資料となるよう、有意義な活用方法を検討する。

**子ども基金の有効活用**

**質問** 子育てしやすい環境づくりに向け、子ども基金の有効活用を。父親の子育て支援や、多様な保育サービスを行う認可外保育施設への助成など、活用方法を工夫せよ。

**答弁** 今後も子ども基金の積極的な活用を活動団体にアピールする。

菅沼 つとむ議員(自 民)

### 区立図書館の民間委託

**質問** 他区では図書館運営を民間委託し、開館時間の延長や電子図書貸し出しなど、サービスを充実して利用拡大を図っている。区の図書館も民間委託せよ。

**答弁** 他区の例などを検証し、効果的な機能や運営方法を検討する。

**指定管理者の選定方法**

**質問** 区施設の効率的な運営に向け、指定管理者の選定では競争性を重視し経営能力が高い事業者を選ばべきだ。特別の事情による選定を廃止し、すべて公募とせよ。

**答弁** 選定では地域貢献などさまざまな要素を考慮する必要がある。

**大井町線の急行運転への対応**

**質問** 大井町線の急行運転の開始に伴い、一層の安全対策が必要だ。東急電鉄に対し安全対策を強く求めると区は先の議会でも答弁したが、その後の対応を示せ。

**答弁** 地元の理解が得られるよう、安全対策をさらに強く要望する。

上島 よしもり議員(自 民)

### 広報掲示板への掲示方法の工夫

**質問** 広報掲示板は有効な情報伝達手段だ。リニューアルを機に、多くの情報を精査して1枚のポスターに集約するなど、わかりやすい掲示のあり方を工夫せよ。

**答弁** わかりやすい行政情報の提供方法の工夫などを検討する。

**公共施設でのCO<sub>2</sub>削減**

**質問** 公共施設での省エネによるCO<sub>2</sub>削減への取り組みが必要だ。採光と断熱を両立でき、光熱費の削減に効果的なペアガラスなど、環境に配慮した設備を広く導入せよ。

**答弁** 公共施設省エネルギー指針を踏まえ、CO<sub>2</sub>削減に一層取り組む。

**新たなバス路線導入への取り組み**

**質問** 南北交通の充実や区施設の利用促進など、総合的な視点からバスの交通網を整備すべきだ。区民ニーズを調査し、新路線の導入を事業者に積極的に働きかけよ。

**答弁** 区民の移動手段の意向把握に努めバス交通の拡充を推進する。

すがや やすし議員(民主連)

### 民間児童クラブの活用

**質問** 就学後の保育サービスの需要は高いが、新BOP内児童クラブだけでは対応できていない。子育てと仕事の両立を支援するため、民間児童クラブの活用を検討せよ。

**答弁** 現行の事業の充実を図り、民間事業者との連携も検討する。

**障害者の親亡き後対策**

**質問** 障害者の親亡き後対策として不可欠な暮らしの場の整備が進んでいない。都立梅ヶ丘病院移転後の跡地などの公有地を活用し、グループホームなどを整備せよ。

**答弁** 既存施設の活用や民間社会福祉法人の誘導などを検討する。

**都区のあり方検討での区の姿勢**

**質問** 都区のあり方を検討する協議が行われている。高齢者福祉など、区民生活に密接にかかわるサービスは基礎的自治体である区の責任で行うという姿勢で議論せよ。

**答弁** 身近なサービスは区が担うという姿勢で、都との検討に臨む。

上杉 裕之議員(民主連)

### 障害者の暮らしの場の確保

**質問** 障害者の住居の問題が深刻だ。障害者の地域生活への移行を支援する方向性を打ち出した区の検討報告書の趣旨を生かし、障害者の暮らしの場の確保を推進せよ。

**答弁** 第2期障害福祉計画の策定作業を進める中で検討する。

**障害者グループホームの安全確保**

**質問** 他自治体で知的障害者施設が全焼する火事が起きた。区は公金を補助する立場として、既存施設だけではなく新規のグループホームの安全確保にも万全を期せよ。

**答弁** 利用者の安全確保について、運営法人に必要な指導を行う。

**障害者施設の職員体制**

**質問** 区内の障害者施設の中には、看護師などの職員が退職した後、欠員を補充できない状況が続いている施設があると聞く。区は現状を把握し、適切に対応せよ。

**答弁** 利用者が適切な支援を受けられるよう、運営法人と連携する。



中塚 さちよ議員（民主連）

桜井 稔議員（共産）

里吉 ゆみ議員（共産）

上川 あや議員（虹）

高久 則男議員（公明）

鈴木 昌一議員（自民）

庁舎内の環境整備

質問 庁舎の狭あい化による閉塞的なフロア環境が窓口を訪れる区民の満足度を低下させている。開取りの工夫や書類の整理など、すぐにでもできることから改善せよ。

下馬団地建てかえ計画の見直し

質問 低賃金で不安定な非正規雇用の拡大をこのまま放置すれば日本社会に未来はない。民間に限らず区の職員にも非正規雇用が拡大している現状に対する認識を示せ。

谷埋め盛土宅地へのリスク評価

質問 あらゆる手段を講じて子どもの安全を確保すべきだ。他自治体で評価されているGPS機能つき防犯ブザーやICタグを導入し、子どもの安全対策を一層強化せよ。

質問 環境配慮行動に興味深く取り組むことがCO2の一層の削減につながる。幅広い世代の意識啓発に向け、世田谷らしいデザインのエコバッグなどをつくって配布せよ。

セルフレアプランの推進

質問 ケアプランを利用者自身が作成する取り組みを支援すべきだ。プラン作成支援の人材として、福祉職から現在は離れているケアマネジャー有資格者を活用せよ。

消費生活センターの体制整備

質問 消費者問題の複雑化や相談件数の増加により、消費生活相談員は大きな負担を強いられている。消費生活課の予算と人員を拡充し、現状に見合った体制を整えよ。

地すべりハザードマップの作成

質問 区内の公衆浴場の数は年々減少している。自宅に風呂のない区民の健康維持の観点から、介護施設などにある浴場施設を広く区民が利用できるよう取り組み。

質問 ごみの分別区分変更によるリサイクル意識の低下を懸念する声がある。プラスチックの焼却は、最終処分場の延命と資源の有効利用のためであることを周知せよ。

答弁 有資格者は、地域での活躍を期待できる貴重な人材と考える。

答弁 居住者の意見が反映できるよう、都に対し適宜要望する。

答弁 きめ細かな行政サービスを提供するために必要な人員体制だ。

答弁 関係部署が連携し、地すべりの危険性の周知方法を検討する。

答弁 既存施設を銭湯と同様に利用可能とするには課題が多い。

答弁 幅広い年代の賛同を得るため、区民ニーズを把握し検討する。

質問 ケアプランを利用者自身が作成する取り組みを支援すべきだ。

質問 消費者問題の複雑化や相談件数の増加により、消費生活相談員は大きな負担を強いられている。

質問 利益第一の無責任な経営を続けていた他区の認証保育所が認証取り消し処分を受けた。認証保育所の質を確保するために都が実施している指導監査の内容を示せ。

質問 現在、区では区立校や幼稚園などでシックハウス原因物質の検査を行っているが、安全確認は他の区施設でも行われるべきだ。

質問 下北沢駅周辺は、自動二輪車の違法駐車が多く交通に支障が出ている。小田急線連立事業の上部利用では、駐車場の確保に向け小田急電鉄に強く働きかけよ。

質問 ごみの減量とリサイクルの拡大に向け、区民主体のリサイクル活動を一層支援すべきだ。古紙や缶などに加えてペットボトルやプラスチックも支援の対象とせよ。

答弁 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 子宮頸がん検診の受診率の向上

質問 補助26号線計画の見直し

質問 7月からの区の施設使用料値上げに対し、高齢者や地域団体などの反対の声は多い。

質問 現在、区では区立校や幼稚園などでシックハウス原因物質の検査を行っているが、安全確認は他の区施設でも行われるべきだ。

質問 下北沢駅周辺は、自動二輪車の違法駐車が多く交通に支障が出ている。

質問 ごみの減量とリサイクルの拡大に向け、区民主体のリサイクル活動を一層支援すべきだ。

質問 子宮頸がん検診の受診率の向上

質問 補助26号線計画の見直し

質問 7月からの区の施設使用料値上げに対し、高齢者や地域団体などの反対の声は多い。

質問 現在、区では区立校や幼稚園などでシックハウス原因物質の検査を行っているが、安全確認は他の区施設でも行われるべきだ。

質問 下北沢駅周辺は、自動二輪車の違法駐車が多く交通に支障が出ている。

質問 ごみの減量とリサイクルの拡大に向け、区民主体のリサイクル活動を一層支援すべきだ。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。

答弁 駅周辺の駐車場の需要台数を調査し、設置を協議していく。

答弁 新たな品目のリサイクルの支援に積極的に取り組む。

質問 性感染症の検査などの機会に、効果的な受診勧奨を行う。

答弁 詳細は今後検討されると聞いており都の検討状況を注視する。

答弁 今後とも高齢者や障害者に配慮し、きめ細かな対応を図る。

答弁 化学物質の現状を把握するための全庁的な調査を早急に行う。



羽田 圭二議員(社 民)

高齢者の健康づくり支援

後期高齢者医療制度の対象者の疾病分析の不足が指摘されている。国保連合会が管理する予定の健診データから疾病内容などを分析し、健康づくりに生かす。

答弁 健診結果を統計的に分析し、今後の健康づくり施策に生かす。

廃プラスチックの再資源化の促進

廃プラスチックの焼却により、CO<sub>2</sub>の発生量が増大することは明らかだ。焼却量を抑制するため、廃プラスチックの回収ルートを早急に確立し、再資源化を促進せよ。

答弁 可能な限りリサイクルが進むよう、引き続き努力する。

熱中症予防対策の徹底

暑期中に熱中症で死亡する事例が全国各地で絶えない。屋内、屋外にかかわらず、高温多湿の環境下で職務に従事する職員への熱中症予防対策を徹底せよ。

答弁 職場の実態に合わせた対策を検討し、職員への徹底を図る。

山木 きよこ議員(生 新)

子ども政策の評価検証

子どもの権利保障の実現には、これまでの施策が子ども自身に合っているのか、評価検証が求められる。区民評価も含めた、子ども政策の検証システムをつくれ。

答弁 子ども計画の後期行動計画策定の中で提案の趣旨を検討する。

教員の人権意識の向上

人権尊重の意識を高めるためには、子どもたちからの教育が重要だ。指導に当たる教員みずからが人権意識を再認識し、子どもの立場に立った教育を行え。

答弁 教員の人権意識の向上や子どもの人権意識の醸成に努める。

地域支えあい活動への支援

高齢者の孤立を防ぐには、ふれあいの場であるミニデイなどの地域支えあい活動が一層重要となる。活動を支援する区の姿勢を明確に福祉政策に位置づけよ。

答弁 地域支えあい活動の重要性の高まりを認識し、鋭意検討する。

稲垣 まさよし議員(民主連)

区の土壌汚染対策

区立公園などの利用者や地域住民の安全のため、土壌汚染対策を徹底すべきだ。区は、用地取得の際にどのように土壌汚染の調査を行っているのか。

答弁 指定調査機関による調査や地歴調査などで確認を行っている。

区内産農産物の販売促進

区内産農産物は安全性が高く品質もよいが、区民の認知度は低いのが現状だ。区民に一層購入してもらえよう安全な区内産農産物のブランド力を高めよ。

答弁 安心して購入してもらえよう仕組みを農家や農協と検討する。

後期高齢者の医療保健サービス

後期高齢者医療制度は、高齢者にとって高負担、低サービスの制度だ。老人保健制度や国保制度と比べて医療保健サービスはどのように変化したのか。

答弁 医療機関受診時や健診時の自己負担は従前どおりだ。

田中 優子議員(政 策)

暴力防止教育の実施

DV根絶には対症療法だけでなく、幼児期からの暴力防止教育が必要だ。将来の加害者をつくらないためにも、暴力に支配されない人間を育てる教育を実施せよ。

答弁 子どもを守る視点を組み入れたDV防止の講座を検討する。

区立小の田んぼの復活

米を育てる苦勞を体験できると、食育や環境教育に効果の高い区立小の田植え体験の復活を要望してきた。現在、何校の区立小で田んぼが復活しているのか。

答弁 笹原、八幡、奥沢、桜町、九品仏、用賀、祖師谷小の7校だ。

学校における自殺対策研修

年間3万人を超える日本の自殺者は、予防策を講じれば必ず減らせる。区立校の管理職を対象として区が全国に先駆けて実施した自殺対策研修への評価を示せ。

答弁 新たな視点で自殺予防について見直せたとの声がある。

木下 泰之議員(無党派)

下北沢駅前広場の事業費算定

小田急線連立事業に伴う下北沢駅前広場事業費は68億円で認可。地価の高い当地を公租公課分の無料使用とすれば20億円は安い。電鉄有利の取り決め理由を問う。

答弁 公租公課分の配置は、今後、都や小田急電鉄と協議して決める。

立ち退き者への商業施設政策

都が基礎調査で示した下北沢の小田急線跡地の商店街モール等を区は不明とした。道路事業で商業者に立ち退きを迫る区に再建のための商業施設政策はあるのか。

答弁 小田急電鉄の商業施設関連の利用計画は把握していない。

国史跡を機に彦根市との交流を

豪徳寺等の彦根藩主井伊家墓所が国史跡指定されたが区主導ではなかった。同指定や開国150周年を機に、歴史に根差す文化事業や彦根市等との都市間交流を行え。

答弁 文化事業や都市間交流などの提案を今後の参考にしたい。

唐沢 としみ議員(社 民)

指定管理者制度のあり方

区は積極的に指定管理者制度を活用しているが、施設の運営管理への責任感が薄れるおそれなども認識すべきだ。制度の活用により区民サービスは向上したのか。

答弁 利用者ニーズを反映しており、今後もサービス向上に努める。

身近な行政区の実現

区民とともに進める身近な行政区の実現には、区民が抱える課題を一緒に解決していく姿勢が必要だ。地域課題の解決力を高めるため地域行政の原点に立ち返れ。

答弁 地域行政の理念のもとに、安全安心のまちづくりを進める。

高齢者の交流の場の確保

区は高齢者の活動の場確保に取り組んでいるが、まだまだ十分だ。商店街の空き店舗など、身近な場所を高齢者が気軽に立ち寄れる交流の場として整備せよ。

答弁 高齢者が気軽に行ける、町なかの活動の場の確保を図る。

岡本 のぶ子議員(公 明)

若者の自立支援の強化

引きこもりがちな若者の自立支援を強化すべきだ。NPOなどと連携し、国が設置を進めて就労に成果を上げている地域若者サポートステーションを誘致せよ。

答弁 7月開設の就労支援総合窓口を展開する中で趣旨を生かす。

ジヨブコーチの育成

障害者の一般就労への移行を効果的に進めるには、障害者の支援や事業者との調整を行うジヨブコーチの存在が不可欠だ。区も人材育成や能力向上に力を入れよ。

答弁 関係施設のネットワークづくりを進め、人材育成に取り組む。

女性総合カウンセリング窓口設置

女性が健康や仕事、人間関係の悩みを気軽に相談できる窓口のニーズが高まっている。らぶらすの相談窓口を常設にするなど、利便性が高まるよう改善を図れ。

答弁 より気軽に利用できるよう、相談日のあり方などを検討する。

村田 義則議員(共 産)

丸根川流域の浸水危険度への認識

都は、二子玉川の再開発地区と丸根川に挟まれた地域が豪雨に見舞われた場合、浸水深度が2m以上になる地域もあると予想している。このことへの認識を示せ。

答弁 洪水ハザードマップを配布し、水害の危険性を知らせている。

学校給食のアレルギー対応の充実

重度の食物アレルギーがある子どもも安心して給食を食べられるよう配慮すべきだ。一人ひとりの症状に合った代替食を提供するなど、きめ細かく対応せよ。

答弁 今後も学校と連携して食物アレルギー対応の充実に努める。

築地市場の豊洲移転に対する認識

都が築地市場の移転先として豊洲の土壌から大量の有害物質が検出され、食品を扱う市場としての安全性を疑問視する報道がなされている。区の見解を示せ。

答弁 都議会などの議論を踏まえ、市場の移転が判断されたと考える。

青空 こうじ議員(無所属)

区役所での環境配慮行動の推進

環境配慮行動の定着に向け、区内最大の事業者である区が率先して行動を起こすべきだ。全庁を挙げてマイはし運動などに取り組み、広く区民にアピールせよ。

答弁 職員がエコライフ行動に一层取り組むよう啓発活動を進める。

お茶の木に着目した緑化の推進

茶摘みをしてお茶を飲むことは、子どもが労働の大変さや日本の文化を考えるきっかけにもなる。区は緑化の一つの手法としてお茶の木に着目せよ。

答弁 みどり33の実現に向けた意義のある緑化だと認識している。

不発弾撤去時の区対応

調布市の不発弾処理への対応は、地域住民への退去命令や交通規制など、周到な準備のもとで行われた。区は、不発弾が発見された時にはどう対処するのか。

答弁 防災関係機関と連携し、撤去に向けた万全の態勢を確保する。

藤井 まな議員(民主連)

区独自の外郭団体改革

国の公益法人制度改革を機に、区も区民の目線に立つて外郭団体の見直しを進めるべきだ。事業の総点検を行い、早急に区の方針を作成し、独自の改革を行え。

答弁 国が今後示す方針を見定め、早急に区の方針を定めて対応する。

パンデミック対策の啓発

新型インフルエンザの大流行が危惧される中、対応策への区民理解の促進に早急に取り組むべきだ。区民向けのマニュアルを作成するなど、区は啓発に力を注げ。

答弁 正しい知識と発生時の対応方法などの周知と啓発に努める。

パンデミック対策のための備蓄

パンデミックを大規模災害と認識し、万全の対策を講じるべきだ。国や都の備蓄だけに頼らず、区としてタイムフルや防護服など、必要なものを計画的に備蓄せよ。

答弁 安全安心の確保に向け、計画的な備蓄について検討を進める。

市川 康憲議員(公 明)

都道へのバス停ベンチの整備

区はこれまで区道のバス停を中心にベンチと上屋の設置を進めてきた。今後は区道より道路幅員が広い都道のバス停への設置が進むよう、都に一層働きかけよ。

答弁 都の道路管理部署に対し、要望などの働きかけをしている。

アイドリングストップの意識啓発

7月から区はアイドリングストップ装置装着助成制度を始め、アイドリングストップへの意識を高めるために、具体的に区民にどのように働きかけるのか。

答弁 ホームページやポスターなどを活用し、周知に努める。

自転車走行環境の整備

自転車は道交法上車道通行が原則であり、車道上で車と共存できるようにすることが課題だ。区は自転車走行レーンを車道に設置するなど、具体策を講じよ。

答弁 社会実験の成果などを踏まえ、自転車走行環境を整備する。

平塚 敬二議員(公 明)

北沢川緑道の整備

北沢川緑道と環7の交差点にある宮前橋には橋の欄干とガス管が残されており、緑道の通行に支障が出ている。緑道の通行に支障が出ている。緑道の通行に支障が出ている。緑道の通行に支障が出ている。

答弁 都や東京ガスと協議しており、実現に向けて取り組んでいく。

環境配慮行動への区民参加の促進

より多くの区民にCO<sub>2</sub>削減に取り組んでもらうことが必要だ。CO<sub>2</sub>ダイエット宣言のチェックシートをホームページで公開するなど、気軽に参加できる仕組みをつくれ。

答弁 CO<sub>2</sub>削減のためのエコ活動を区内に広げられるよう努力する。

区施設の合築の推進

今後多くの区施設が老朽化による建てかえ時期を迎える。建てかえの際は、高齢者や子どもの福祉サービス機能を備えた、地域の拠点となる複合施設を建設せよ。

答弁 地域のニーズなども考慮し、合築や複合化に積極的に取り組む。



# 第3回定例会では、決算を審査します。会期は9月中旬から10月中旬の予定です。

## 要望書

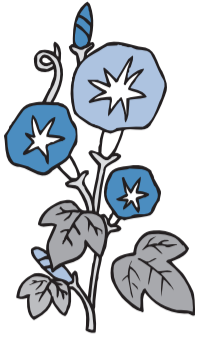
区議会は、次の要望書に係る関係機関あてに提出しました。  
**後期高齢者医療制度に関する要望書**

本年4月より、75歳以上の高齢者を対象とした新たな医療制度として、後期高齢者医療制度がスタートいたしました。当区においては、限られた期間・人員体制の中で円滑な事務執行に向け、事前周知をはじめとした諸準備に努め制度開始を迎えましたが、該当者の方々からは、電話相談だけでも当初は1日600件を上回り、4月末までの累計としては約860件にも及ぶ問合せ等がありました。これらの多くは、保険料の徴収方法をはじめ、保険料額、医療費の負担割合に関するものでした。こうした状況を鑑み、現在、国においては本制度に関する様々な議論が交わされています。

昨年、当区議会においては、経済成長が続いている中で、未だ不透明感を拭えない国内経済の状況から、国・都・区の役割のもとで、高齢者施策をはじめとした福祉施策等の一層の充実と各種サービス利用に伴う低所得者への負担軽減を求める旨を決議した経緯があります。

そこで、世田谷区議会は、高齢者自身が真に長寿を喜び、安心して自立した生活が送れるよう、特に、低所得者の生活実態を踏まえ、きめ細かく配慮した制度としていただくよう、強く要望いたします。

平成20年6月3日  
 衆・参議院議長、内閣総理・厚生労働大臣 あて



## 区議会の仕組み ～委員会

区議会で取り扱う問題は数が多く、内容も幅広い分野にわたっています。そこで、これらをいくつかに分けて、専門的・効率的に審査するために委員会を設けています。

委員会には、条例で設置が定められている常任委員会と議会運営委員会、必要に応じて設置する特別委員会とがあります。現在、世田谷区議会では、5つの常任委員会と4つの特別委員会を設置しています。委員の任期は、常任委員会が2年、議会運営委員会が1年と条例で定められています。

- ◆常任委員会◆  
 (世田谷区議会では、議員は1つの常任委員会に所属することとしています。)
- 企画総務委員会
  - 区政の総合的な企画・調整
  - 補正予算やその他財政に関する事
  - 税金に関する事
  - 区の組織や職員に関する事
- 区民生活委員会
  - 区民生活、環境行政に関する事
  - スポーツ振興に関する事
  - 女性、青少年対策に関する事
  - 国際交流、文化振興に関する事
  - 商工農業の振興、消費者対策
- 福祉保健委員会
  - 子ども、高齢者、心身に障害のある人に関する事
  - 介護保険、国民健康保険に関する事
  - 区民の健康維持や保健所の運営
- 都市整備委員会
  - 道路、公園などの整備
  - 建築に関する指導、違反の防止
  - 都市計画に関する事
  - 住宅対策
  - 緑化の推進
- 文教委員会
  - 小中学校、幼稚園に関する事
  - 図書館やレクリエーションなどの生涯学習に関する事
- ◆議会運営委員会◆
  - 本会議における議事運営に関する事
- ◆特別委員会◆
- 地方分権・庁舎問題等対策委員会
  - 地方分権に関する事
  - 国公有地等の有効活用に関する事
  - 庁舎問題の調査・研究
- オウム問題・災害・防犯等対策委員会
  - オウム真理教問題への取り組みに関する事
- 総合的な災害対策計画等に関する事
- 防犯対策に関する事
- 清掃・リサイクル対策委員会
  - 清掃工場の移管を含めた清掃事業に関する事
  - リサイクル事業に関する事
- 公共交通機関対策等委員会
  - 区内を走る鉄道の立体化に関する事
  - 南北交通の整備に関する事
  - 外かく環状道路の調査・研究

各委員会の担当事項

閉会中に開催された委員会	委員会名称	会派名等
5月21日(水) 議運	企画=企画総務委員会	自民 自由民主党世田谷区議団
27日(火) 企画、区民、文教	福祉=福祉保健委員会	公明 公明党世田谷区議団
28日(水) 福祉、都市	文教=文教委員会	民主 民主連 民主党・無所属連合
29日(木) 分権、オウム、清掃、交通	分権=地方分権・庁舎問題等対策委員会	共産 日本共産党世田谷区議団
6月3日(火) 福祉、議運	オウム=オウム問題・災害・防犯等対策委員会	生ネ 生活者ネットワーク世田谷区議団
	清掃=清掃・リサイクル対策委員会	政策 せたがや政策会議
	交通=公共交通機関対策等委員会	社民 社会民主党世田谷区議団
		無党派 無党派市民
		区民 区民の会
		虹 虹レインボー世田谷
		無所属 無所属

## 議会日誌

## 編集後記

○今定例会では、35名の議員が、庁舎整備や環境問題など、区政のさまざまな課題について質問を行いました。

○区議会定例会は、2、6、9、11月の年4回開かれます。なお、本会議や予算・決算特別委員会の模様を、区役所第1・第3庁舎、総合支所、文化生活情報センター内の市民活動支援コーナーで生中継しています。ぜひごらんください。

○区議会だよりのテープ版を発行しています。視覚障害のある方などで希望される方には定期的

本紙に掲載された質問、答弁などの詳しい内容についてお知りになりたい方は、会議録(8月下旬発行予定)を「ごらんください」。なお、会議録は、区立図書館、区政情報センター、総合支所、出張所などに備えてあります。また、ホームページでもごらんいただけます。



再開発事業により新しく整備された芦花公園駅前